

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

吉備の里山での活動や、講師による子育てに関する講義を受けることで、幼児期の体験活動や基本的な生活習慣を身に付けることの重要性を知る。

2. 事業の概要

（1）期日

- 第1回 9月12日（土）（日帰り）
- 第2回 10月31日（土）～11月1日（日）（1泊2日）
- 第3回 1月30日（土）～1月31日（日）（1泊2日）
- 第4回 3月12日（土）～3月13日（日）（1泊2日）

（2）参加者

① 募集対象・人数

幼児（未就学の4、5、6歳児）とその保護者（10家族）
全4回に参加できる家族

② 参加人数

- 第1回 24人（登録家族 8家族）
- 第2回 27人
- 第3回 16人
- 第4回 12人

（3）講師等

- 第2回 NPO法人岡山市子どもセンター代表理事 美咲美佐子 氏
- 第3回 倉敷市立短期大学准教授 木戸啓子 氏
- 第4回 NPO法人岡山市子どもセンター代表理事 美咲美佐子 氏

（4）企画・運営のポイント

- ① 子育てに関わる学びを継続して学習し、併せて参加家族間の交流を深めることで、子育てについて情報交換・共有ができるように4回のシリーズ事業として計画するようにした。
- ② 幼児をもつ保護者を対象としていることから、参加しやすくするために、乳児の託児を用意し、小学生の兄弟の参加も受け入れるようにした。
- ③ 第1回目で家族のシンボルとなる木（ファミリーツリー）を決め、毎回観察をしたり、その近くでの体験活動を設定したりすることで、季節や生命の成長を感じ、次回もウーリークラブに来たいという意欲を高めるようにした。
- ④ 第4回目は、保護者からいただいた講義内容のリクエスト（「慣れない所での子どもの消極的な性格を改善するには」「子どもの叱り方・やる気を出す褒め方」「自立した大人を目指した子育ての基礎」）を参考に、講義のテーマを選定することで、参加者の学習ニーズにより応えられるようにした。

- ⑤ 最後となる第4回目には、ウーリークラブでの学びや体験したことを共感して参加者の絆を深め、次年度のウリソツクラブへの参加を促すために、全員の感想を共有できる機会を設けるようにした。

3. 活動の内容等

(1) 日程

第1回 9月12日(土)			
9:30	受付	13:00	ファミリーツリー
10:00	はじめましての会	14:00	ネイチャーゲーム
11:00	きびを探検しよう	16:00	受付
12:00	昼食(お弁当)		

第2回 10月31日(土)～11月1日(日)			
9:30	受付	6:15	起床・清掃・荷物整理・移動
9:45	お久しぶりねの会	7:45	朝のつどい・朝食
10:15	保護者・子ども・託児別プログラム (講師 NPO岡山市子どもセンター代表理事 美咲美佐子氏～子どもたちに豊かな子ども時代を～)	10:00	ツリーイング(指導 遊木皆) <託児>
12:00	昼食	12:00	またねの会
13:00	ファミリーツリー		
14:00	ネイチャーゲーム		
17:15	夕べのつどい・夕食		
18:30	入浴・読み聞かせ		
21:00	就寝		

第3回 1月30日(土)～31日(日)			
13:30	受付	6:15	起床・清掃・荷物整理
14:00	お久しぶりねの会	7:45	朝のつどい・朝食
15:00	ファミリーツリー	10:00	保護者・子ども別プログラム (講師 倉敷市立短期大学准教授 木戸啓子氏 ～幼児期における体験活動の重要性と子どもの良さを引き出す関わり～) <託児>
17:15	夕べのつどい・夕食		
19:00	入浴・読み聞かせ		
21:00	就寝		
		12:00	昼食
		13:30	ネイチャーゲーム
		15:00	またねの会

第4回 3月12日(土)～13日(日)			
13:30	受付	6:15	起床・清掃・荷物整理
14:00	お久しぶりねの会	7:45	朝のつどい・朝食
14:30	保護者・子ども別プログラム (講師 NPO岡山市子どもセンター代表理事 美咲美佐子氏～体験活動を通して子どもを育てる～) <託児>	10:00	ファミリーツリー
17:15	夕べのつどい・夕食	12:00	昼食
19:00	入浴・読み聞かせ	13:15	おやつ作り (ウリソツクラブとの合同活動)
21:00	就寝	15:00	またねの会

(2) 活動の状況



【はじめましての会 9/12】



【きびを探検しよう 9/12】



【ファミリーツリー 9/12】



【ネイチャーゲーム 10/31】



【子どもプログラム① 10/31】



【ツリーイング 11/1】



【子どもプログラム② 1/31】



【子どもプログラム③ 1/31】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足：100%

(2) 参加者の声

- ① 何気ない自然の中へたくさんの面白さがあることがわかりました。
- ② 工夫次第でいくらでも楽しい遊びを考えられるんだなということを感じました。
- ③ 人と人とのつながりを大事にしようと思いました。
- ④ 子どもが自主的に行動できるようになり、とてもよかったです。
- ⑤ 講義の中で「親と子であっても別人格」「だまって見守ることも大切」と言われ、今回の活動の中では、なるべく手を出さないように心がけました。
- ⑥ おおらかな気持ちで子育てをすることの大切さを感じました。

(3) 成果

- ① 吉備での自然体験活動を楽しむことで、家庭での体験活動が増えるなど、良い影響を与えていた。また、早寝・早起きなど基本的な生活習慣の定着にも良いきっかけとなった。
- ② 子育て真っ最中の保護者には、講義を通して子育てと体験活動の重要性について改めて考えるよい機会となった。
- ③ 同じメンバーで4回実施することで家族間の交流が増え、家族間の仲が深まった。保護者と子どもの別活動があっても、子どもたち同士で励まし合うなど、互いに仲を深めていた。

(4) 今後の課題

- ① 講義の内容が親子別々なプログラムばかりではなく、親子一緒に活動するような講義と活動が一体となったプログラムを今後考えていきたい。
- ② より多くの家族が参加できるように、広報先の開拓や募集チラシの工夫に取り組みたい。

担当：企画指導専門職 徳永 正樹